

令和5年7月4日

お客さま各位

京都北都信用金庫

休眠預金等活用 京都府北部地域におけるコミュニティ支援事業報告書 「c a n a u」のリリースについて

当金庫は、令和4年4月より休眠預金等活用法に基づく資金分配団体として、新型コロナウイルスの影響をうけた京都府北部5市2町の限界集落等の地域社会再生を目指し「京都府北部地域におけるコミュニティ支援事業」を展開して参りました。実施にあたっては実行団体を6団体採択し、令和4年7月より具体的な取組を進め、計画の通り令和5年2月末をもちまして実行団体の全ての事業が無事終了いたしました。

つきましては、各実行団体の休眠預金を活用した地域課題解決につながる事業成果を、より多くの方にご報告するため、各団体の成果をまとめた報告書「c a n a u」を制作いたしました。下記のリンクよりPDF形式にてリリースしておりますので、是非一度ご覧くださいませよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 冊子 (PDF : 19.8MB)

[2022年度【休眠預金】京都府北部地域におけるコミュニティ支援事業報告書「c a n a u」](#)

2. 掲載内容

(1) 志摩機械株式会社

「奥上林地区」における地域課題解決事業

(2) 株式会社百章

農泊プラットフォーム事業

(3) 株式会社かわい

旧川合小学校活用事業

(4) 株式会社エーゲル

つくる楽しみでつながる「都会と田舎」大作戦

(5) 一般社団法人 KOKIN

team.m(mama&maizuru)

(6) 一般社団法人 Design Week Kyoto 実行委員会

京都府北部地域における「オープンファクトリー “2.0”」の実現

以上